

## 総門として寺院の顔に



1年後には後方に鐘楼門が完成し趣が増し、檀家さんにも喜んでいただけることと思います。

宗乗寺様（藤枝市・曹洞宗）では鐘楼門の建築工事に伴い既設の山門移設工事が完了いたしました。鐘楼門の建築の計画が持ち上がり、弊社以外に数社に伽藍の配置も含めて見積依頼をされました。そして既設の山門を道路側に移設して総門として残り、鐘楼門（三間一戸入母屋造り）を山門のあった位置に建てるといふ弊社の案を採用していただきました。今年の五月から鐘楼門の工事が始まります。

## 立川流彫刻の複製

二〇二三年に開館予定の静岡市歴史文化施設に展示する、静岡浅間神社の楼門の獅子と力人の複製の彫刻が完成し、一二月に静岡市の中間検査を受けました。製作している澤元彫刻に静岡市の担当者が訪問し無事に検査に合格、現在は彩色作業のため島津漆彩色工房にて彩色をしています。今年の九月に静岡市に納品させていただきます。複製の彫刻は駿府の歴史や町の人々の暮らしを紹介するコーナーにて展示される予定です。

静岡浅間神社の彫刻は社寺彫刻に係る人なら知らない人はいない大変有名な洗練された彫刻なので、緊張もありましたが、間近で複製させていただくことによって、当時の職人の技法や心意気のようなものを感じることがもでき大変勉強になりました。この貴重な経験をこれからの仕事に活かしたい作品を作ってまいります。

澤元清延（澤元彫刻）



→阿吽の力人と獅子一對

展示の際は目線の高さに合わせて間近で見られるようです。出来上がりも神社の楼門と同じように金箔押しで極彩色に仕上げるため、生地で見ることでできないので貴重な姿になります。